

グリーンスローモビリティとは

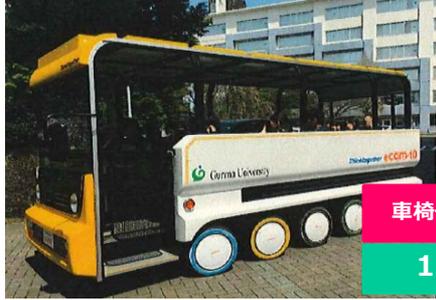
グリーンスローモビリティ：電動で、時速20km未満で公道を走る4人乗り以上のパブリックモビリティ

【グリスロの5つの特長】

- ① **Green**・・・CO2排出量が少ない**電気自動車**
- ② **Slow**・・・ゆっくりなので、観光にぴったり
- ③ **Safety**・・・速度制限で安全。**高齢者**も運転可

- ④ **Small**・・・小型なので**狭い道**でも問題なし
- ⑤ **Open**・・・窓がない開放感が乗って**楽しい**

※乗合バス事業、タクシー事業、自家用有償旅客運送で運行可

軽自動車	小型自動車	普通自動車
 <p>4人乗り</p>	 <p>7人乗り</p>	 <p>10人乗り</p>  <p>車椅子リフター可 10人乗り</p>
 <p>4人乗り</p>	<p>特殊用途車両（8ナンバー）</p>  <p>福祉車両タイプ</p>	 <p>車椅子リフター可 16人乗り</p>

※16人乗り車両の運転にあたっては、中型自動車免許が必要になります。

グリーンスローモビリティの導入に向けた支援事業の内容

高齢者の移動手段の確保、観光客の利便性の高い周遊手段の確保等を図るため、実証調査と車両購入費補助により、環境にやさしいグリーンスローモビリティの普及を推進。

支援事業の内容

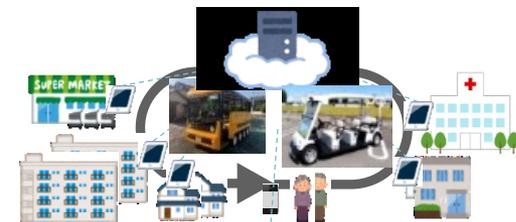
1. グリーンスローモビリティの活用検討に向けた実証調査支援事業（国交省）

- ・グリーンスローモビリティの活用に向けた実証調査の実施を希望する地方公共団体からの企画を募集
- ・地域に対して、2～4週間、車両を無償貸与すると共に、国交省が委託する外部専門機関による助言支援を実施



2. IoT技術等の先進技術を活用したグリーンスローモビリティの導入実証事業（環境省／国交省と連携）

- ・実施期間：2019年度～2023年度
- ・2020年度は、今年度採択の7地域の実証を継続（新規採択の予定なし）



3. 脱炭素型地域交通モデル構築事業（車両購入費補助）（環境省／国交省と連携）

- ・脱炭素型地域交通モデル構築に必要な車両や設備等の導入に係る費用の一部を支援

グリーンスローモビリティの活用検討に向けた実証調査支援事業

国土交通省

(国交省単独)

○平成30年度 13地域から応募があり、5地域を選定。

福島県いわき市	被災復興地域の経済循環促進に向けた地域交通イノベーション実証事業 【被災地中心市街地での観光客向け定期周遊モビリティ】
三重県東員町	高齢化が進む住宅団地で共助によるモビリティサービスの実現 【名古屋圏ニュータウンでの住民向けデマンド型ラストマイルモビリティ】
岡山県備前市	鶴海お出かけちょい乗りカート運行事業 【福祉と連携した中山間高齢者向けデマンド型ラストマイルモビリティ】
広島県福山市	しおまち（潮待ち）モビリティ実証事業～国内随一の近世港町「鞆の浦」の暮らしとおもてなしをつむぐ～ 【住民の暮らし、観光客のおもてなし、離島のお出かけモビリティ】
熊本県天草市	低炭素型モビリティを活用した世界遺産と住環境の保全支援事業 【世界遺産集落で住民生活と共存する住民・観光向けモビリティ】

○令和元年度 14地域から応募があり、7地域を選定。

千葉県松戸市	全世代型地域共生モビリティ実証事業with都市型介護予防モデル松戸プロジェクト 【郊外住宅地における介護予防・健康づくりを推進する定路線型モビリティ】
兵庫県明石市	地理的交通不便地域の生活を支える次世代モビリティの導入実験 【標高差のある住宅地と生活拠点・バス停を結ぶ定路線型モビリティ】
兵庫県朝来市	坂道の住宅団地を駆け巡るラストマイルモビリティ 【中山間地域の住宅地におけるシルバー人材が活躍する定路線型モビリティ】
岡山県笠岡市	知-な空間・知-な乗り物 ～期待に応えるモビリティ@笠岡諸島～ 【離島の住民の移動と観光周遊手段を兼ねるデマンド型・定路線型モビリティ】
山口県宇部市	“コンパクトシティに向けて” どこでも入れる「地域の足」まちなかグリーン知-モビリティ実証事業 【中心市街地における高齢者の移動手段としての定路線型モビリティ】
宮崎県宮崎市	中心市街地の回遊性向上による波及効果を目指した新モビリティ実証調査事業 【駅とまちなかをつなぎ、市街地を活性化させる定路線型モビリティ】
宮崎県延岡市	自律性の高い集落形成を後押しする新モビリティ実証事業 【公共交通の空白地である三角州地帯の生活を支えるデマンド型モビリティ】

①IoT実証事業

・下記7地域を選定。

福島県いわき市	“フラシティビークル”を活用した『スマート交通』推進プロジェクト
福島交通株式会社 (実施場所：福島県飯舘村)	中山間地におけるラストワンマイルモビリティ
大阪府河内長野市	開発団地におけるグリーンスローモビリティを活用したQOL（生活の質）向上モデル事業
島根県大田市	世界遺産石見銀山大森地区におけるGSMを中心とした地域内交通整備事業
広島県尾道市	グリーンスローモビリティを核とした環境配慮型モビリティ連携による次世代観光まちづくり
香川県琴平町	IoTで利用者に優しく安全「ことこと感幸バス」実証プロジェクト
大分県由布市	「IoT等の先端技術を活用したグリーンスローモビリティ」実証事業

②購入費補助事業

・10事業者から応募があり、下記8事業者を選定。

事業実施団体名	事業実施場所	事業実施団体名	事業実施場所
岡山県備前市	岡山県備前市	アサヒタクシー株式会社	広島県福山市
社会福祉法人みずうみ	島根県松江市	京都府相楽郡和束町	京都府相楽郡和束町
伊豆箱根バス株式会社	静岡県沼津市	東京都豊島区	東京都豊島区
広島県福山市	広島県福山市	京浜急行電鉄株式会社	神奈川県横浜市

グリーンスローモビリティの走行地域



(福山市／H30実証調査 → H31.4.タクシー事業 運行開始)



(町田市／R元.12. 自家用有償旅客運送 運行開始)



(松戸市／R元 実証調査)



- ◎: 現在運行している地域
- : 車両購入費補助事業 採択地域
- ★: 国交省及び環境省実証事業 採択地域

- ①地域の課題解決に適した運行手法、車両、ルート、運賃、体制（運転手の確保）等の検討・調整
- ②地方公共団体（交通、まちづくり、福祉部局等）、交通事業者、商工会、福祉関係者、観光事業者等、様々な関係者が本モビリティの意味を理解し、それぞれ自らの役割を認識し、地域で一緒に取り組む体制づくり
- ③お披露目会、出発式、チラシの配布等の情報発信を積極的に行い、出来るだけ多くの方に知ってもらい、自分たちのモビリティとして愛着を持ち乗ってもらう気運の醸成

広島県福山市（タクシー事業）

運行主体：アサヒタクシー（株）
運行地域：鞆地区
利用料金：初乗り630円（通常タクシーと同等）
車両：ゴルフカート
事業開始：2019年4月



大分県姫島村（レンタカー事業）

事業主体：姫島エコツーリズム推進協議会
利用地域：姫島
利用料金：1時間 2,500円
（4人乗り）
車両：ゴルフカート
事業開始：2018年7月



東京都豊島区（バス事業）

運行主体：WILLER EXPRESS（株）
※豊島区より委託
運行地域：池袋駅周辺
運賃：一回券（大人）200円
車両：eCOM-10
運行体系：路線定期運行
運行開始：2019年11月27日



東京都町田市（自家用有償旅客運送）

運行主体：社会福祉法人悠々会
運行地域：鶴川2・5・6丁目団地と
鶴川団地センター名店街との間
利用対象：団地に居住する高齢者
（登録制）
登録料：年間 500円
車両：ゴルフカート
運行開始：2019年12月3日

